

令和2年2月17日

東京都知事
小池百合子 殿

東京都議会自由民主党
幹事長 鈴木 章浩

新型コロナウイルス関連肺炎に関する緊急要望

新型コロナウイルス関連肺炎の国内での広がりが懸念されている。国による対策と並行して、各都道府県、区市町村においても、地域の実態を踏まえた、よりきめ細かい対策を講じる必要がある。

都においても、区市町村と緊密に連携するとともに、広域的な観点から感染拡大防止策の強化、経済活動への支援など総力を挙げて行い、都民生活を守ると同時に、目前に迫る2020年東京大会の安全・安心を確保するよう、適切な対応を求める。

以上のことから、下記対策に直ちに取り組むことを強く要望する。

記

1. 国や区市町村と緊密に連携しながら、感染可能性が懸念されるすべての都民がウイルス検査を受診できるよう、検査体制の抜本的な強化を図ること。また、そのために必要なマンパワーや財源を集中的に投入するとともに、都民の不安を払拭できるよう相談体制を強化すること
2. 今後、より深刻な事態が訪れることをも想定し、危機管理の視点から、防護服、マスク、検査器具等の必要な資機材の確保、備蓄、使用等を計画的に行うべく、予算面、体制面ともに万全を期すこと
3. 観光産業をはじめとする都内中小企業へもたらす影響を、都として早急に調査するとともに、制度融資などの金融支援をはじめとした総合的な経済対策を速やかに行うこと
4. 今後、都が開催する大規模集客イベントについて、慎重にその実施の可否等を判断するとともに、事案によっては、開催延期や規模縮小を決断するなど、都民の生命と安全を守ることを第一に、適切な対応を行うこと

以上